

概要

1. 目的
2. データ
3. 作業手順
4. 課題提出

1. 目的

都道府県データを用いて、大学進学率の要因を分析する。

2. データ

「統計でみる都道府県のすがた 2022」

<http://www1.doshisha.ac.jp/~kmiyazaw/sotsuken.html>

3. 作業手順

(1) 作業ファイルをダウンロードする。

上記サイトにある「散布図 (3)」の右にあるエクセルファイルをダウンロードする。【data221010.xlsx】

(2) 説明変数を探す。

被説明変数は「高等学校卒業者の進学率」。説明変数を自分で探してきて、【表 1】を完成する。

(3) 散布図を作成する。

【表 1】のデータを用いて、3 ページのような散布図を作成する。

(4) 体裁を整える。

(i) グラフエリアで右クリック。【グラフの移動】を選択。別のタブに散布図を移動する。

(ii) 軸の目盛範囲を調整し、バランスの良い散布図に仕上げる。

(iii) タイトル、軸ラベル、ラベル（都道府県名）を追加する。

(iv) 白黒印刷を前提として、マーカーの色などを修正する。

4. 課題提出

散布図を印刷し、学生 ID と氏名を記入し、講義時間内に提出する。

以上

表1. データ一覧

E 教育, No.166

高等学校卒業者の
進学率

		%	
		2019	順位
	全 国	55.7	
1	北海道	47.7	33
2	青森	46.6	34
3	岩手	45.1	40
4	宮城	49.9	29
5	秋田	44.9	42
6	山形	46.1	36
7	福島	45.8	38
8	茨城	51.3	27
9	栃木	51.9	24
10	群馬	53.0	22
11	埼玉	58.4	9
12	千葉	55.9	15
13	東京	66.5	2
14	神奈川	60.8	6
15	新潟	47.9	32
16	富山	55.3	16
17	石川	56.4	12
18	福井	56.9	11
19	山梨	57.0	10
20	長野	49.1	30
21	岐阜	56.1	14
22	静岡	53.3	20
23	愛知	59.0	8
24	三重	51.1	28
25	滋賀	56.4	12
26	京都	67.8	1
27	大阪	61.8	4
28	兵庫	62.5	3
29	奈良	59.9	7
30	和歌山	51.5	26
31	鳥取	45.3	39
32	島根	45.1	40
33	岡山	51.8	25
34	広島	61.3	5
35	山口	44.2	44
36	徳島	53.7	19
37	香川	55.1	17
38	愛媛	53.1	21
39	高知	52.5	23
40	福岡	53.8	18
41	佐賀	43.6	45
42	長崎	46.1	36
43	熊本	46.4	35
44	大分	48.8	31
45	宮崎	44.7	43
46	鹿児島	43.4	46
47	沖縄	40.7	47

出所 総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた2022」

実収入と高卒者の進学率

高卒者の進学率(%)

